

## 令和4年コウナゴ曳網調査結果 NO.2

令和4年1月28日  
福島県水産海洋研究センター

### 調査方法

- ・ 関係漁協の協力により、1月25日に漁船による新地沖でのコウナゴ調査を行いました。
- ・ 昭和60年からコウナゴ調査を実施してきましたが、新地沖での調査は初めてです。
- ・ 調査点は新地沖の北緯 $37^{\circ}53'$ 、東経 $140^{\circ}57' \sim 141^{\circ}7'$ の5点です。沖側の調査点3カ所は、海象の影響により中止となりました。
- ・ 丸稚ネットで10m深付近(一番灘の定点は表層)を5分間曳網しました。

### 結果

- ・ いずれの調査点においても、コウナゴは採捕されませんでした(図1)。

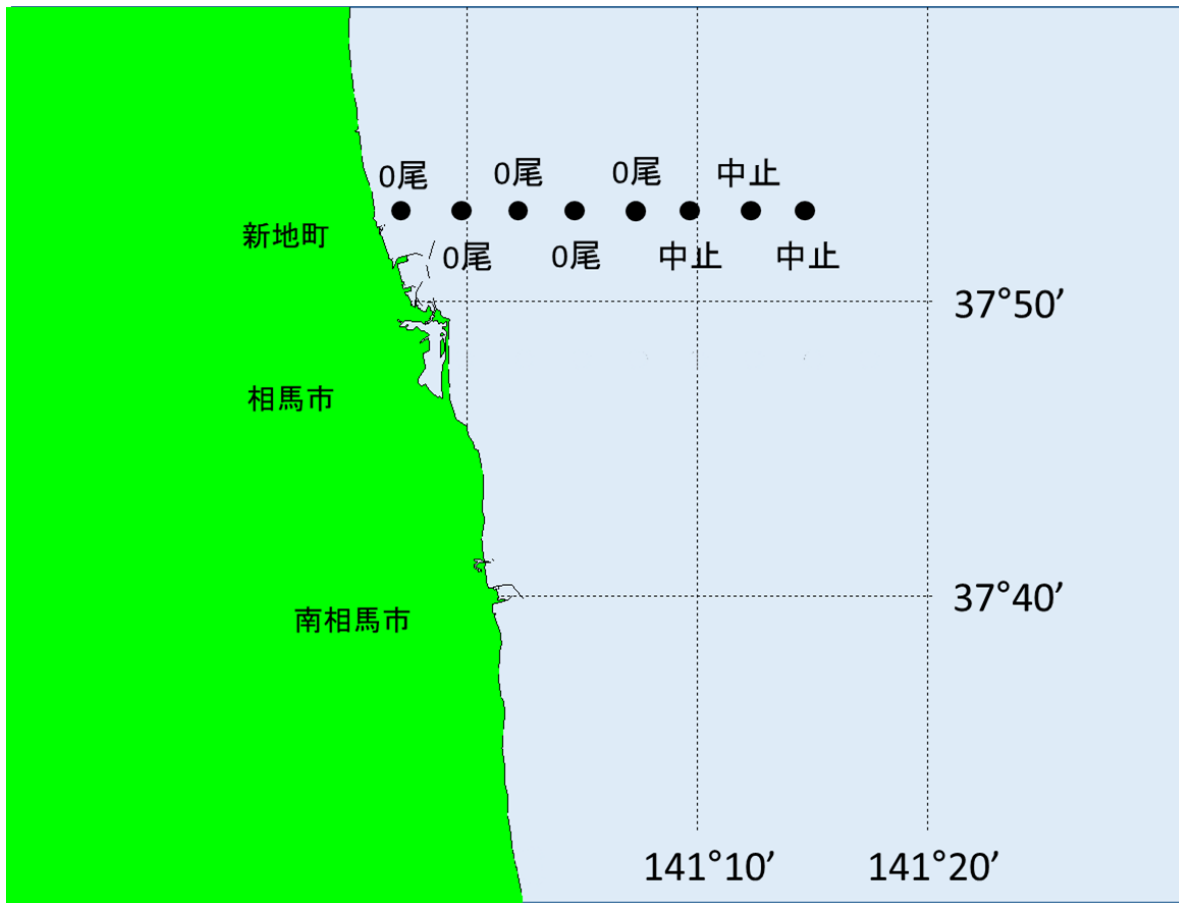


図1 コウナゴ採捕尾数

## 丸稚ネット

丸稚ネットの構造は以下の模式図のとおりです。各調査地点において、曳網船速 1.5 ノット程度で 5 分間曳網しております。

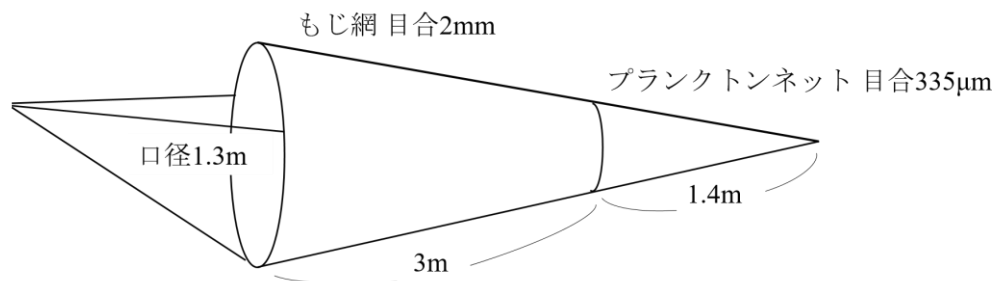


図 2 丸稚ネットの模式図

福島県水産海洋研究センターホームページにてカラーの画像を掲載しています  
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37380b/kounago.html>